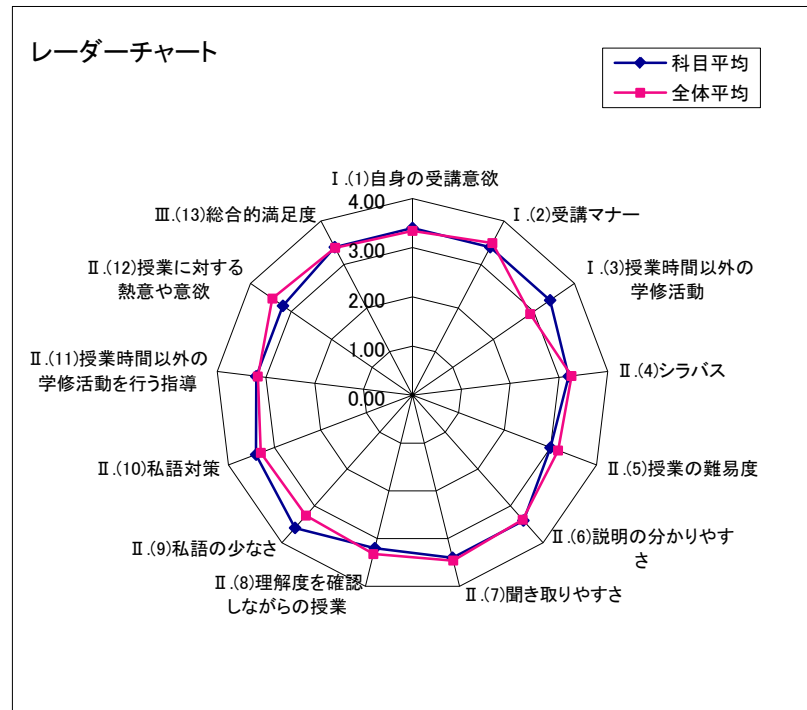
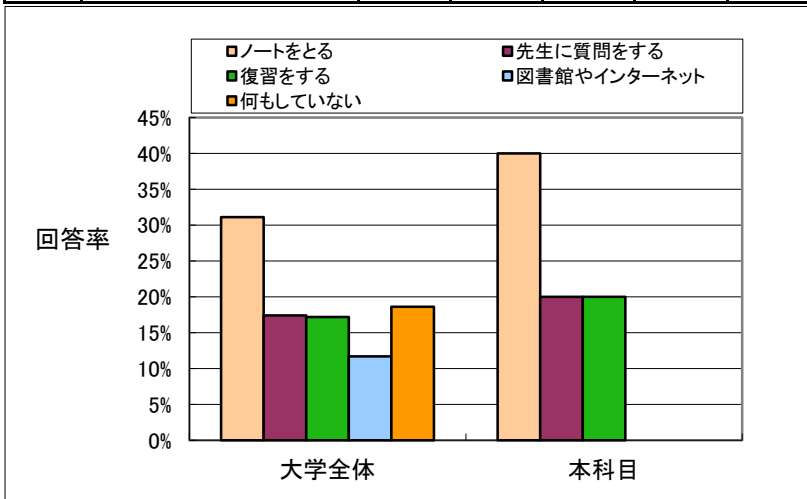


# 講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問をする	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0



	設問No.	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.40	3.34
	I.(2)	3.40	3.49
	I.(3)	3.40	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.20	3.26
	II.(5)	3.00	3.16
	II.(6)	3.40	3.38
	II.(7)	3.40	3.46
	II.(8)	3.20	3.32
	II.(9)	3.60	3.27
	II.(10)	3.40	3.30
	II.(11)	3.20	3.17
	II.(12)	3.20	3.46
	総合評価	III.(13)	3.40

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.40	3.25
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.29	3.31
総合評価 III.(13)	3.40	3.39

# アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	4414
科目名	マーケティング論Ⅱ
教員名	

①授業計画の達成度について  
 学生には授業の目的を認識させて、計画通りに遂行できたと考える。常にシラバスをPPの画面上に出していたので、その効果は大きかった。到達目標・難易度も適切だった。理解度に応じて進行を調整したので、出席者の難易度による脱落者は存在しなかった。

②授業の進め方について  
 声や説明方法は問題なかった。英語の発音には自信はもてないが、それは今後の課題である。学生の理解度を確認しながら進めた。講義環境も少人数なのでとくに問題なかった。「授業以外の学習」は低いが、それは成績に反映されている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について  
 アンケート内容を見るに、特に問題はなさそうだとと思われる。公開授業参観票では、英語文献をスクリーンで解説していたことが評価されていたので、英文資料を今後も拡充していきたい。その際の教授法なども充実させていく所存。